

障害年金についての相談（例）

対象者：乙野 次郎（オツノ ジロウ） 旧姓：なし

住所：宜野湾市宜野湾1-3-1

生年月日：昭和42年8月24日 53歳

性別：男子

職業：無職

基礎年金番号：0000-123456

配偶者：なし

18歳以下の子ども：なし

相談内容

1、精神の障害（統合失調症）を理由とする、障害年金の請求について。

疾患及び通院の状況

傷病の発生年月日 平成4年頃

初診日 平成6年12月20日

初診時の医療機関 A病院 3回の通院のみ。大学卒業後運送会社に入社したが、上司のイジメに遭い、職場内で仕事が与えられなくなるなどの嫌がらせを長期間にわたり受け続けたことによって、出社拒否となる。不眠や幻覚幻聴が現れ、同居の家族が心配して強引に病院へ連れて行った。

A病院は3回通院したが、その後病院へ行かなくなった。

2番目 Bクリニック 平成10年6月頃から現在まで

この間、平成10年7月から9月までと、平成26年8月の一カ月間は、入院治療を行った。

当初は月1回通院だったが、2年前からは月2回通院を継続中。

精神障害者保健福祉手帳は所持していない。

30年以上自宅での引きこもり生活が継続。昼夜逆転の毎日で、夜起きてPCをいじったりテレビを観ている。日によっては、幻覚幻聴が出ているのか、物に対してどなったり八つ当たりをしたり、テレビに向かって一方的におしゃべりをずっとしている。椅子を常時貧乏ゆすりし、落ち着きがない。

他人との接触一切なし。家の掃除や洗濯といった家事はしない。